

トピックス

市公式フェイスブックに掲載した市内の話題・出来事をお届けします。



市公式フェイスブックで よりタイムリーな情報を

<https://www.facebook.com/city.ichikawa>

市川市役所フェイスブック

検索



いいね! 6,945人(7月21日現在)

花火大会をもっと楽しむために 7月19日

8月6日(土)に開催の「市川市民納涼花火大会」。花火の打ち上げを担当するのは、江戸時代から続く宗家花火鍵屋ということをご存知でしょうか。先日アイ・リンクタウンに宗家花火鍵屋の15代目 天野安喜子さんが訪れ、花火の打ち上げの仕組みを分かりやすく説明してくれました。花火大会の名物は、オープニングでの、5秒間に打ち上げられる約1,000発の花火です。「その音とス

ケールの大きさをぜひ楽しんでほしい」と話していました。



非常時にさらなる支援を 7月11日

7月8日(金)、災害時に関する協定を新たに二つ結び、災害への対応強化を図りました。「王子コンテナ株式会社霞ヶ浦工場」は、段ボール製の簡易式間仕切りやベッドを供給、「5日で5,000枚の約束。プロジェクト実行委員会」は、全国の畳店から畳を無料で避難所に届けてくれることになりました。間仕切りやベッド、畳があれば空間を区切ることができ、避難所でのプライバシーの確保やストレスの軽減に役立ちます。大久



保市長は「有事の際、避難所での生活環境を確保する意味で大変重宝する。避難所の二次災害を防ぐことができる」と感謝の言葉を述べました。

キリンはどんな形 7月9日

真剣な表情で、段ボールをカットする子どもたち。文学ミュージアムの企画展「あべ弘士展」の関連イベントとして、ワークショップ「どうぶつ工作にチャレンジ」が行われました。あべさんは、旭山動物園の元飼育員で、現在は絵本作家として活躍しています。今回は、あべさんが講師となり、段ボールでキリンを作りました。キリンの特徴を教えてもらい、それに合わせて段ボールを切って、キリンのからだを青で塗ったり、毛糸を張り付けたり、また金の

蝶ネクタイを付けてみると、子どもたちは大人が思いつかないような自由な発想で取り組んでいました。



くまモンから感謝を込めて 7月8日

動植物園のキャラクター「市川梨丸」と「くまモン」が奇跡のコラボ。有楽町駅前広場で行われた、「ふるさと納税感謝祭」の一コマです。熊本地震を受け、多くの自治体が熊本へのふるさと納税代理受付を実施し、そのうちの12自治体がふるさと納税の使い道の報告やお礼の品の紹介などをしました。市川市のブースでは、観光名所やふるさと納税のお礼の品の紹介の他、市川の梨で作ったジュースやお酢を販売しました。市では、熊本県と大分県の両県へのふるさと納税の代理受付を行い、6月30日までの約2カ月で、約2,000件 5,200万円を超える寄付が集まりました。



広報うらがわ

「吾輩はナシである。名前はまだナシ。」今回の梨の特集は、当初こんな書き出しでスタートしました。しかし、実際に取材に行ってみると、農家さんの梨にかける思いの深さ、栽培や直売に対する真摯な姿勢に心打

たれ、市川の農業の過去と未来に話が広がるなど、まさに「市川のなし」のように爽やかな中にも深い味が。特に農家さんの人柄や生き様には「この人の作った梨ならおいしいに違いない」と感じ入りました。そんなわ

けで、冒頭の文章はテイストが違いすぎて却下。今回は不発に終わりましたが、読者のみなさんがグスツとかドキツとかするような遊び心も時には入れて、心ときめかせる紙面を作りたいと思っています。

市川市住民基本台帳人口(6月30日現在) ▶ 480,246人 男 244,139人 女 236,107人 235,349世帯

広告

グループホーム(認知症対応型共同生活介護) / 小規模多機能型居宅介護

す가의 親愛ホーム・親愛の家

— 入居・利用相談随時受付中 —

<http://sinnai.jp>

市川市菅野 5-2-12
東京歯科大学市川病院そば

047-712-5115

これから市川で安心して暮らせるよう誠心誠意支援します
親愛ケアサービス株式会社 市川市南大野 1-28-14

いざという時のために 市内の情報をいち早く

市川市メール 情報配信サービス

登録すると、市から緊急情報、気象情報、防犯情報などがメールで届きます。

entry@ichikawacity.jp

または下記のQRコードから空メールを送信し、送られてくるメールに記載されているURLをクリックしてください。配信項目は、登録後に変更できます。メールの受信には通信料がかかります。

問 ☎ 334-1107 広報広聴課

広報いちかわ 広告主の募集

10月から12月に発行する「広報いちかわ」に掲載する広告を随時募集しています。

——「広報いちかわ」の主な配布方法——

- ・新聞折り込み
- ・市内及び近郊22駅、公共施設などで配布
- ・スマートフォン、タブレット端末用アプリ「i広報紙」で配信

詳しくは市公式Webサイトで
広報いちかわ広告 と検索

問 ☎ 334-1107 広報広聴課

eモニに登録を

e-モニター制度(eモニ)は、登録者にメールで市からアンケート等を配信し、みなさんの声を広く集めて市政に反映していくものです。回答ごとにポイントがたまり、市の施設で利用できる「エコポ満点カード」と交換できます。

■登録できる方
国内在住の16歳以上の方で、インターネット及び電子メール(スマートフォン携帯電話を含む)の使用が可能な方

■登録方法は2通り

◎市川市 eモニ で検索
<https://www.e-moni.city.ichikawa.chiba.jp/em/>

◎QRコードを読み取り、em@e-moni.city.ichikawa.chiba.jpに空メールを送信。(事務局から会員登録のためのメールを送ります)

問 ☎ 704-0285 eモニ事務局(広報広聴課内)

市では経費削減のため有料広告を掲載しています。なお広告内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。詳しくは広告主にお問い合わせください。

J:COM(CATV) デジタル11ch

「マイタウンいちかわ」 放送時間 9:00 12:00 20:00 23:00 (一部放送時間の変更あり)

8月6日(土)~12日(金) 特集 あべ弘士展 一動物たちのいのち、きらりー

8月13日(土)~19日(金) 特集 花火大会を支えるスタッフに密着

いちかわエフエム 83.0MHz 「いちかわイブニングインフォメーション」 毎日午後6時30分~35分(5分間) <広報広聴課>